

資料室ニュース

2022年1月号

編集・発行：一般財団法人とよなか人権文化まちづくり協会（豊中市委託事業）

購入図書（2021年12月分）



・ **マイノリティデザイン** 弱さを生かせる社会をつくろう

（ライツ社 著 / 文：澤田智洋 P330）：1,870円

【内容】

【すべての「弱さ」は、社会の「伸びしろ」】

あなたが持つマイノリティ性＝「苦手」や「できないこと」や「障害」や「コンプレックス」は、克服しなければならないものではなく、生かせるものだ。

弱さを受け入れ、社会に投げ、だれかの強さと組み合わせる。

これがマイノリティデザインの考え方です。そして、ここからしか生まれない未来があります。

この考え方と実践方法を、僕と同じクリエイターに、そしてすべての働く人たちに共有したい。



・ **戦争とバスタオル**

（亜紀書房 文：安田浩一 文と絵：金井真紀 P376）：1,870円

【内容】

タイ、沖縄、韓国、寒川（神奈川）、大久野島（広島）。

あの戦争で「加害」と「被害」の交差点となった温泉や銭湯を各地に訪ねた二人旅。ジャングルのせせらぎ露天風呂にお寺の寸胴風呂、沖縄最後の銭湯にチムジルバンや無人島の大浴場……。

至福の時間が流れる癒しのおこう側には、しかし、かつて日本が遺した戦争の爪痕と多くの人が苦しんだ過酷な歴史が横たわっていた。



・ **精神障がいのある親に育てられた子どもの語り 困難の理解とリカバリーへの支援**

(明石書店 編著：横山恵子・蔭山正子 P224) 2,750 円

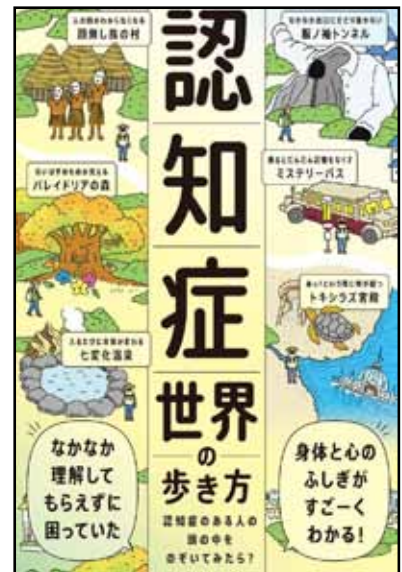
【内容】精神障がいのある親に育てられた子どもの存在はようやく知られるようになってきたが、その生活の実態はほとんど知られていない。本書では、子どものリアルな体験を通し、当事者の困難さを知るとともに、支援の可能性と関係機関の連携の必要性を探っていく。

・ **認知症世界の歩き方**

(ライツ社 著/文：筧裕介 監

修：認知症未来共創ハブ P272) 2,090 円

【内容】なかなか理解してもらえずに困っていた「認知症のある方が実際に見ている世界」がスケッチと旅行記の形式で、すごーくわかる！まるで「ご本人の頭の中を覗いているような感覚」で、認知症のことを楽しみながら学べる一冊です。



人権文化まちづくり講座

外国にルーツを持つ子どもの居場所づくり
～地域や学校にできること～

参加
無料

とき：2月23日（水・祝）14:00～16:00

講師：山野上 隆史さん（公益財団法人とよなか国際交流協会事務局長）

会場：庄内公民館（豊中市三和町3丁目2-1）定員：40人



申込ページ

申込：電話、fax、メール、来館、HPで受付

資料室の利用方法

図書の貸出は1回につき原則3週間、5冊までです。期限は厳守してください。

貸出カードに名前、住所をご記入ください。電話、FAX、メールでも受け付けています。

連絡便での貸出・返却が可能です。貸出中の場合はご了承ください。

〒561-0884 豊中市岡町北3-13-7

Tel：06-6841-5300 FAX：06-6841-6655 mail:bwz37306@nifty.com

